

高速バス・観光バスにおける新型コロナウイルス対策の取り組みについて

防長交通および防長観光バスでは、お客様と社員の感染防止、安全・安心のために、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインに沿って下記の対策に取り組んでおります。



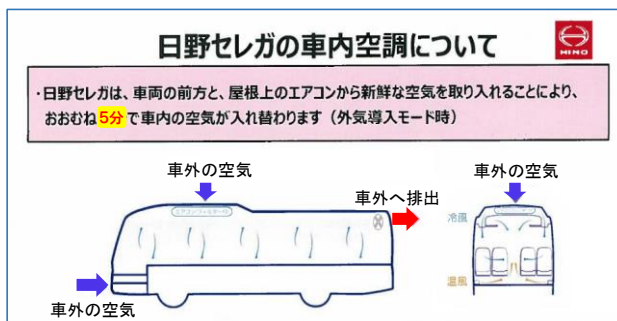
バス車内の除菌対応

バス車内にアルコール消毒液を設置し、お客様が乗降される際に手指の消毒にご協力をお願いしております。



点検時に「空間除菌スプレー」を使用してバス車内の座席、カーテン、ひじ掛け、手すりなど、細部にわたり丁寧に除菌を行っております。

- (高速バス) 片道運行ごと、および運行終了後の車庫での点検時
- (観光バス) 運行前、および運行終了後の車庫での点検時



バス車内の空調は、「外気導入モード」により常に換気をしており、おおむね5分で車内の全ての空気を入れ替わります。

また、お客様が下車された後は窓を開け、空気の入れ替えに努めております。

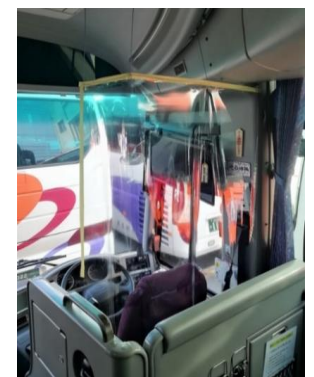
さらに、バス車内では『**除菌プラズマクラスター**』でイオンを発生させ、空気の浄化と消臭を行います。

※一部の送迎用マイクロバスは除きます。



バス乗務員の対応ほか

- 日常から手洗い、うがいを徹底したうえ、運行中はマスクを着用いたします。
- 乗務前には体温など健康状態の確認を徹底しております。万一、発熱やせき等の症状があることが確認された場合は乗務を取りやめ、医師と相談のうえ自宅待機とする場合もあります。
- 感染防止策として運転席と客室の間に飛沫防止用のビニールカーテンまたはアクリル板を設置しております。



今後、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低減し、早期診断から重症化予防までの治療法の確立やワクチンの開発などお客様の健康と安全・安心を十分に確保できる段階に至るまでは、お客様にはマスクの着用、手指消毒等のご協力をよろしくお願いいたします。



防長交通株式会社
防長観光バス株式会社